注１．前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は０円であり、これに前中期目標期間最終年度の未処分利益1,462,748,042円と前中期目標期間繰越積立金1,685,480,739円の振替額を積立金に加えると積立金は3,148,228,781円です。

この積立金3,148,228,781円のうち、今中期目標期間の業務の財源として繰越の承認を受けた額は2,070,191,231円であり、差し引き1,078,037,550円は国庫納付しております。

注２．前中期目標期間最終年度の前中期目標期間繰越積立金の期首残高は1,685,480,739円であり、当期増加額は前中期目標期間から業務の財源として繰越承認を受けたことによるものであり、当期減少額は前中期目標期間繰越積立金を通則法第44条第１項積立金へ振替（会計基準第96）をおこなったもの及び当期の前中期目標期間繰越積立金取崩額（会計基準第97）です。

７．目的積立金の取崩しの明細

（単位：円）

区分		金額	摘要
目的積立金取崩額	前中期目標期間繰越積立金	1,155,387,209	
	計	1,155,387,209	

８．運営費交付金債務及び当期振替額等

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高	摘要
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
平成25年度	—	3,319,533,000	3,055,707,199	124,639,200	—	3,180,346,399	139,186,601	
合計	—	3,319,533,000	3,055,707,199	124,639,200	—	3,180,346,399	139,186,601	

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成25年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	3,055,707,199	①当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：3,111,240,868 （一般管理費：649,682,952、業務費：2,458,834,123、雑損：2,723,793） イ）ア）の費用のうち減価償却費：55,533,669 ②運営費交付金の振替額の積算根拠 （費用）－（減価償却費） ＝3,111,240,868－55,533,669＝3,055,707,199
	資産見返運営費交付金	124,639,200	
	資本剰余金	—	
	計	3,180,346,399	
合計		3,180,346,399	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成25年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	139,186,601	業務の効率化等により経費を節減したこと等によるものであります。
	計	139,186,601	